

「令和6年度四国地域におけるシェアリングエコノミーの認知度向上及び導入加速化に関する調査」

概要報告書

2025年3月

四国経済産業局
(委託先：株式会社パソナJOB HUB)



本事業のビジョンと目的

【ビジョン】

シェアリングエコノミーを活用した地域住民と関係人口
の共助による地域活性化の実現

【目的】

四国地域の課題解決に資すると考えられる「空間」や「スキル」に関するシェアリングエコノミーの先進事例調査を行うとともに、四国地域でシェアリングエコノミーを活用している若しくは活用しようとしている地方自治体や関係事業者に対する伴走支援を行う。また、先進事例調査や伴走支援を通じて導入に係る課題や支援ニーズ等について抽出・分析し、導入促進に係る方策について取りまとめ、アクセラレーション・フォーラムで発信することにより、四国地域におけるシェアリングエコノミーの認知度向上と導入加速化を図るとともに、持続可能な地域づくりへの寄与を目指す。

実施事項及び結果について

実施項目	目標	結果	詳細
先進事例調査	6件以上 (シェアリング調査は2件以上)	6件	地方自治体とシェアリングプラットフォームの提供事業者の連携により、「空間」や「スキル」に関するシェアリングエコノミーを効果的に導入している先進事例を調査した。
伴走支援	2地域以上、各地域2回以上	2地域、各地域3回	四国地域でシェアリングエコノミーを活用している若しくは活用しようとしている地方自治体や関係事業者に対する伴走支援を実施した。
普及啓発セミナーの実施	参加者数：30名程度	参加者数：52名	シェアリングエコノミーの普及啓発を目的とした地方自治体や地域事業者に対してのシェアリングエコノミーの概念共有や事例紹介を含めたオンラインセミナーを実施した。
導入促進に係る方策の取りまとめ	調査報告書内での取りまとめ	—	調査結果や伴走支援を踏まえ、シェアリングエコノミーの導入課題や支援ニーズ等の抽出・分析を行い、四国地域における今後の導入促進に係る方策について取りまとめを実施した。
アクセラレーション・フォーラムの実施	参加者数：30名程度	参加者数：86名	四国地域におけるシェアリングエコノミーの認知度向上や活用を加速化させるための発信の場として、アクセラレーション・フォーラムをハイブリッドで開催した。

＜補足＞シェアリングエコノミー領域MAP



※一般社団法人シェアリングエコノミー協会「シェアリングエコノミー領域Map」より引用

先進事例調査

地方自治体とプラットフォーマーに対して、「空間」や「スキル」に関するシェアリングエコノミーを効果的に導入している先進事例をもつ地域選定及びヒアリング調査等をした。

■本事業における調査した先進事例モデル一覧

シェア領域	自治体	プラットフォーマー (会社名)	調査方法	サービスで解決する地域課題
空間	秋田県湯沢市	株式会社スペースマーケット	ヒアリング調査	空き家や使われていない公共施設を利用した「地域資源のシェアリング」
	長野県辰野町	Airbnb Japan株式会社		民泊を通じた観光や関係人口の創出
	静岡県静岡市	株式会社アドレス	文献調査	地域おこし協力隊 × ADDressで二地域居住促進、関係人口を拡大
スキル	秋田県湯沢市	株式会社AsMama T-Solutions株式会社 株式会社タスカジ	ヒアリング調査	子育て＆家事のシェアサービスと提携した女性活躍推進/子育てしやすい街づくりの推進
	徳島県鳴門市	株式会社おてつたび		新しいライフスタイル「半農半X」の推進
	愛媛県松山市	株式会社パソナJOB HUB	文献調査	地域企業の経営課題解決及び関係人口創出を目的とした「だんだん複業団」複業マッチングプロジェクト

※プラットフォーマー＝シェアリングプラットフォームの提供事業者

先進事例調査

地方自治体とプラットフォーマーに対する調査項目においては、以下に記載した内容で先進事例調査を実施した。

■先進事例調査における調査項目

調査対象	地方自治体	プラットフォーマー
1. 調査目的の設定	シェアリングエコノミーサービスが地域課題解決に効果があるのかを理解する	プラットフォーマーのビジネスモデル、地方自治体との連携の仕組みを理解する
2. 調査仮説の構築	・地域課題解決にシェアリングエコノミーが寄与しているのか ・地方自治体の政策がシェアリングエコノミーサービスの導入に影響を与えているのか 等	・プラットフォーマーの技術やビジネスモデルが、地方自治体のニーズに適応しているのか ・地方自治体とプラットフォーマーの連携が地域課題解決及び持続的な取り組みに繋がっているのか 等
3. 調査手法/調査先の設定	<ヒアリング調査> ・地方自治体担当者（首長、政策立案者など）へのインタビュー <文献調査> ・地方自治体の政策資料、報告書等を確認する	<ヒアリング調査> ・プラットフォーマーの担当者（経営者、プロジェクトリーダー）へのインタビュー ・契約内容や連携体制等の詳細を確認する <文献調査> ・プラットフォーマーの企業レポートや市場レポート等を確認する
4. 調査の方向性	・シェアリングエコノミーを促進するための政策や施策 ・地域における具体的な課題との連携（過疎化、空き家対策、雇用創出など） ・プロジェクトの進捗や効果測定状況 ・プラットフォーマーとの契約内容、協定 ・プロジェクト管理方法や意思決定プロセス	・収益構造や地方自治体との収益分配モデル ・プラットフォーム上のサービスの特徴やその利用状況 ・プラットフォームの技術インフラや運用方法 ・地域のニーズに応じたカスタマイズ
5. 調査結果のまとめ/結果報告	・地方自治体の政策とシェアリングエコノミーの関係性の分析 ・地域住民や事業者に与えたインパクトを評価 ・政策の成功要因や改善点の提案	・プラットフォーマーのビジネス成功要因や課題を分析 ・地方自治体とのパートナーシップの効果を評価 ・プラットフォーマーが地域社会に与えるインパクトの整理

伴走支援

四国地域でシェアリングエコノミー推進に興味関心ある地方自治体及び民間事業者等にヒアリング及び四国経済産業局と協議の結果、以下の2地域を選定した。

■選定ポイント

項目	実施における選定ポイント
空間シェア・スキルシェアにおける課題認識や取り組み意欲の有無	「空間シェア」や「スキルシェア」に対する課題認識や取り組み意欲があるかどうか。 また地方自治体や民間事業者がどのような課題を抱えており、その課題に対して積極的に解決に取り組もうとしているか。
地域視点	・四国全域での拡大・横展開を踏まえた際の人口規模、地域と特性。 ・地方自治体職員が本取組に対して意欲的であり、伴走支援を通してシェアリングエコノミー推進が見込める期待が持てそうか。
中間支援組織の有無	選定地域に地方自治体と連携して取り組むことができそうな中間支援組織やキーパーソンが存在しているか。

※中間支援組織＝サービス提供者とサービス利用者、サービス提供者とプラットフォームなどの間に立ち、中立的な立場でそれぞれの活動を支援する組織。

■伴走支援実施地域

実施地域	シェア領域	中間支援組織	狙い・目的
香川県東かがわ市	空間	タナカ印刷株式会社 (CRASSO)	ファクトリーツーリズムを通して多くの観光客が東かがわ市に訪れるもの、宿泊施設が少ないことから滞在時間が短いといった課題も見受けられる。本事業をきっかけに民泊を起点としたシェアリングエコノミー推進に対する機運を高め、支援体制の構築に繋げる。
香川県琴平町	スキル	琴平バス株式会社	琴平町における地域課題解決企業として地域内外企業と連携した関係人口及び関係企業創出における取組を行っているが、より地域住民を巻き込んだ取組の一体化を目的とした支援体制を検討する。

伴走支援

■伴走支援プロセス

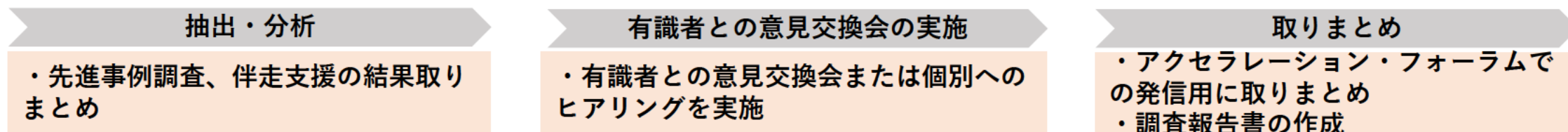
地方自治体及び中間支援組織に対してシェアリングエコノミー推進の実現に向けたプロセスとして、以下の図のように進めた。
伴走支援にあたっては、中間支援組織を対象とし地方自治体にはオブザーバーとして参加いただき、今後のビジョンをすり合わせのうえシェアリングエコノミー推進の現状及び課題の把握、今後の取組内容を踏まえ導入における計画策定、計画に紐づいた取組内容を検討した。

プロセス	第1回（1月） 課題設定	第2回（2月） 解決策の考案	第3回（3月） 次年度以降の取組の策定
内容	・地域ビジョン及び地域課題の把握（As is to beギャップの整理） ・シェアリングエコノミー推進における現状把握	・地域ビジョンの実現及び地域課題の解決における解決策を検討	・伴走支援を踏まえた振り返り及び伴走支援
方法	対面または オンライン	オンライン	オンライン
ポイント	地方自治体と中間支援組織が一緒に参加し、地域ビジョンや課題の共通認識を持ちます。	参加者が地域ビジョンや課題の共通認識をもったうえで、意見交換を実施することにより、解決策の解像度を高めます。	シェアリングサービスの活用における事業・体制・財源の整理を行うことでより現実的な継続に繋がります。

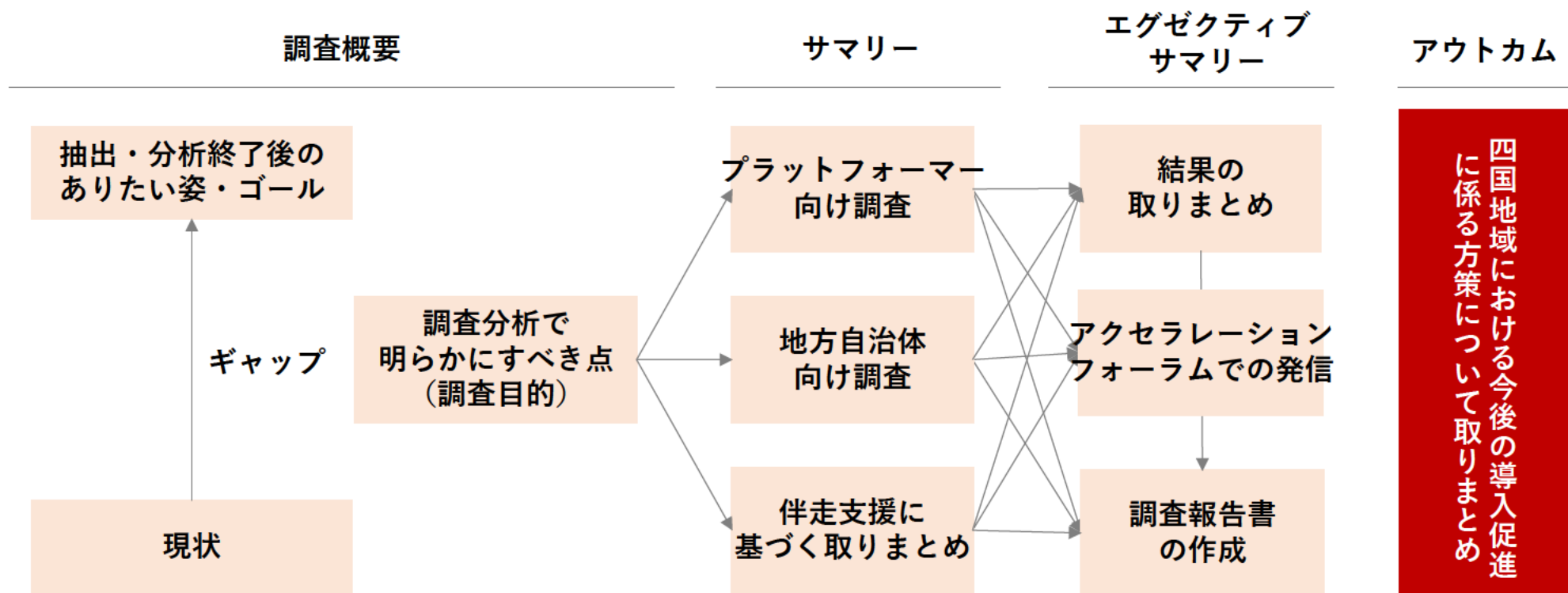
導入促進に係る方策の取りまとめ

先進事例調査及び伴走支援を踏まえ、シェアリングエコノミーの導入課題や支援ニーズ等の抽出・分析を行い、四国地域における今後の導入促進に係る方策について取りまとめを実施した。

■シェアリングエコノミー導入促進のためのステップ



■結果の取りまとめの全体像



普及啓発セミナーについて

地域自治体や中間支援組織が、シェアリングエコノミーを地域課題解決の手段として横断的に活用できるよう、その本質を理解するとともに、具体的な事例を紹介し、自地域での取り組みに向けた機運を高めることを目的としたオンラインセミナーを実施した。

■実施内容

開催日	開催時間	テーマ	対象	実施方法	申込数
令和7年1月24日(金)	12:00～13:00	シェアリングエコノミー普及啓発セミナー ～地域課題解決に資するシェアリングサービスの可能性～	・地域課題解決に向けた新たなアプローチを模索している四国地域の自治体担当者 ・シェアリングサービスを活用した地域課題解決や地域活性化に関心のある民間事業者 ・シェアリングエコノミーに興味、関心のある個人 等	オンライン	52名

■スケジュール

項目	内容	登壇者
オープニング	注意事項・セミナーに先立ってのお願い事項のご説明	パソナJOB HUB 山口
基調講演	シェアリングエコノミーの基本概念とその成長背景、地域活性化における導入のポイントや本質について紹介した	一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山 アンジュ 氏
パネルディスカッション	シェアリングエコノミーの専門家や四国地域におけるシェアリングエコノミーに取り組む民間事業者による事例紹介を踏まえ、シェアリングエコノミー導入の背景や目的、実施した成果等について議論した	・琴平バス株式会社 代表取締役 楠木 泰二郎 氏 ・ナカガワ・アド株式会社 代表取締役社長 中川 和也 氏 ・一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山 アンジュ 氏 <進行> パソナJOB HUB ソーシャルイノベーション部長 加藤 遼
今後の流れ	クロージング、アクセラレーション・フォーラム等の案内を実施	パソナJOB HUB 山口

▼イベントバナー

／地域課題解決に資するシェアリングサービスの可能性／
シェアリングエコノミー普及啓発セミナー

2025. 1/24[金] 12:00-13:00
オンライン開催

参加無料

対象者 四国地域の自治体職員、シェアリングサービス活用に関心のある企業、シェアリングエコノミーに関心を持つ個人

登壇者 琴平バス株式会社 代表取締役 楠木 泰二郎 氏、ナカガワ・アド株式会社 代表取締役社長 中川 和也 氏、一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山 アンジュ 氏

進行 加藤 遼 株式会社パソナJOB HUB ソーシャルイノベーション部長

協賛 四国経済産業局 後援 株式会社パソナJOB HUB

▼イベントの様子



アクセラレーション・フォーラムについて

シェアリングエコノミーに関する先進事例や自治体への伴走支援の成果を踏まえ、各地方自治体が地域特性に応じた導入方針を策定するための知見を共有及び四国地域におけるシェアリングエコノミーの認知度向上や活用を加速化させるための発信の場として、アクセラレーション・フォーラムを現地・オンラインにて実施した。

■実施内容

開催日	開催時間	テーマ	対象	実施方法	申込数
令和7年2月17日(月)	14:30～16:30	四国シェアリングエコノミーフォーラム～シェアリングエコノミー推進による地方創生～	・四国地域において地域活性化に取り組まれている地方自治体担当職員 ・地域課題解決の実現のため活動を実施しているもしくはこれから実施していきたい民間事業者・団体 等	現地・オンライン	86名

■タイムスケジュール

プログラム項目	概要	登壇者
開会挨拶	ご挨拶及び本事業の主旨を説明	四国経済産業局様
本事業概要及び導入促進に係る方策の概要説明	本事業の概要を説明するとともに四国地域における現状と今後の導入促進に係る取りまとめを報告	パソナJOB HUB
メインセッション 「共助経済による持続可能な地域づくり」	シェアリングエコノミーの活用を通じた持続可能な地域づくりの事例や取り組みについて有識者やプラットフォーマー、関係事業者等を踏まえたセッションを実施	・株式会社アドレス 代表取締役社長 佐別当 隆志氏 ・Airbnb Japan株式会社 事業開発部 部長 谷口 紀泰氏 ・琴平バス株式会社 代表取締役 楠木 泰二朗氏 ・一般社団法人シェアリングエコノミー協会 四国支部長 香西 志帆氏
テーマセッション① 「シェア×空間」	空間のシェアリングをテーマに、具体的な事例や本事業における伴走支援を通した導入課題及び今後の取組策やビジョン等について登壇者でセッションを実施	・Airbnb Japan株式会社 事業開発部 部長 谷口 紀泰氏 ・タナカ印刷株式会社 代表取締役 田中 英城氏
テーマセッション② 「シェア×スキル」	スキルのシェアリングをテーマに、具体的な事例や本事業における伴走支援を通した導入課題及び今後の取組策やビジョン等について登壇者でセッションを実施	・株式会社アドレス 代表取締役社長 佐別当 隆志氏 ・琴平バス株式会社 代表取締役 楠木 泰二朗氏 ・一般社団法人シェアリングエコノミー協会 四国支部長 香西 志帆氏
クロージング/アンケート回答	クロージング及び参加者へアンケート回答依頼	パソナJOB HUB

アクセラレーション・フォーラムについて

▼イベントチラシ

※産業・観光振興

※人手不足対策

※関係人口創出

※地方創生2.0

参加無料

/ シェアリングエコノミー推進による地方創生 /

四国シェアリングエコノミーフォーラム

株式会社アドレス
代表取締役社長

佐別当 隆志 氏

Airbnb Japan 株式会社
事業開発部長 部長

谷口 紀泰 氏

等々バス株式会社
代表取締役

橋本 泰二朗 氏

一般社団法人
シェアリングエコノミー協会
代表取締役

香西 志帆 氏

タナカ印刷株式会社
代表取締役

田中 英城 氏

株式会社バソナ JOB HUB
ソーシャルインベション部長

加藤 遼 氏

2025. 2/17 [月] 14:30-16:30

開催会場 高松シンボルタワー タワー棟 6F 国際会議場 (〒760-0019 香川県高松市サンポート1-1)

定員 現地開催・オンライン開催ともにそれぞれ 100 名

開催概要

近年、各地域では人口減少や高齢化に伴う産業、観光、交通、子育て分野における人手不足等の課題に直面しており、従来の「自給」に加え、新たな仕組みとしてシェアリングエコノミーを通じて地域が活性化されることを目指しています。本フォーラムは、地方創生と地域にもある「安心」をテーマに、暮らしや地域の生活課題の解決、特に共有可能な仕組みについて議論を行います。本イベントでは、地域活性化に向けてシェアリングエコノミーを推進する地域活性化を推進し、取り組みを行っているプレイヤーから先行事例を共有します。

参加対象

- ※関係地域において地域活性化に取り組まれている地方自治体担当者
- ※地域課題解決の実現のため活動を実施している企業・団体等

お申し込みはこちら

<https://mm-enquete-cnt.melt.jp/form/public/shikoku-kakaku/yosou/20250217>

申込期間 2.14 〇 17:00 まで

スケジュール

14:30 開会挨拶
二時開会式と本フォーラムの主旨を説明します。

14:35 本事業概要及び導入促進に係る方策の概要説明
本事業の概要と導入促進に係る方策について説明します。

14:40 メインセッション
「地域経済による持続可能な地域づくり」
シェアリングエコノミーの活用による地域活性化を推進する方策について議論を行います。

15:20 テーマセッション①「シェア×空間」
空間のシェアリングをテーマに、最終的な事業や本事業における課題を共有し、導入促進に向けた地域活性化を推進します。

15:50 テーマセッション②「シェア×スキル」
スキルのシェアリングをテーマに、最終的な事業や本事業における課題を共有し、導入促進に向けた地域活性化を推進します。

16:20 クロージング/名刺交換会(会場)/オンライン同席
クロージング及び名刺交換会(会場)を行います。

▼イベントの様子



登壇者紹介

株式会社アドレス
代表取締役社長

佐別当 隆志 氏

一般社団法人
シェアリングエコノミー協会
代表取締役

香西 志帆 氏

Airbnb Japan 株式会社
事業開発部長 部長

谷口 紀泰 氏

タナカ印刷株式会社
代表取締役

田中 英城 氏

等々バス株式会社
代表取締役

橋本 泰二朗 氏

株式会社バソナ JOB HUB
ソーシャルインベション部長 部長

加藤 遼 氏

シェアリングエコノミーとは

個人・組織、団体等が保有する何らかの資財・情報の資源(モノ、場所、技能、資金など)を売買、貸し出し、利用者と共有(シェア)する経済モデルのことを言います。

シェアリングエコノミーで解決できる地域課題

防災、遺失資産活用、観光、関係人口創出、交通、働き方、子育て等

※本フォーラムではシェアリングエコノミーを活用した地方自治体での取り組みが多数あります。
※会場：内閣府「シェアリングエコノミー活用事例集」(令和2年度版)
https://cde.go.jp/shikoku/data/area/kyokai/kyokai-documents/sharing_100_33.pdf

お問い合わせ先 株式会社バソナ JOB HUB (担当：森田・川上) shikokushare@basona-jobhub.co.jp

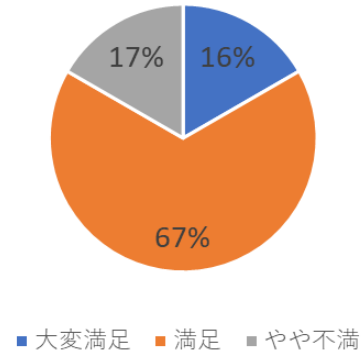
【主催】四国経済産業局 【企画運営】株式会社バソナ JOB HUB(事業開発部)
【協賛】令和2年度関係地域におけるシェアリングエコノミーの活用事例集(令和2年度版)

アンケート結果（一部抜粋）

■普及啓発セミナー

▼イベント満足度

イベント満足度

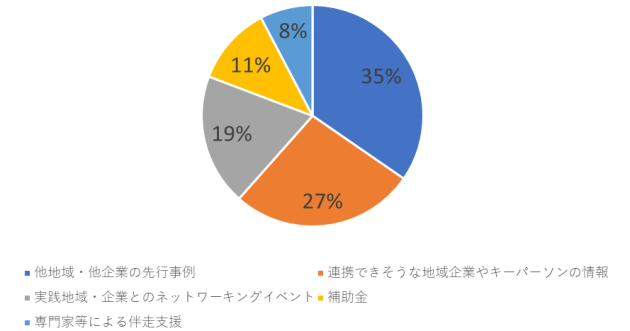


左記を選んだ理由

- トークテーマを絞って様々な取組を聞くことができたため
- シェアリングエコノミーの対象が幅広いことが理解できた
- 地元四国でもこうした取組みが広がっていることを知らなかったため。
- シェアリングエコノミーとはという基礎的な話を聞くことができたから。
- シェアリングエコノミーって言葉は聞いたことあるけど、イメージがあまり湧かなかったので、知れるいい機会となった。

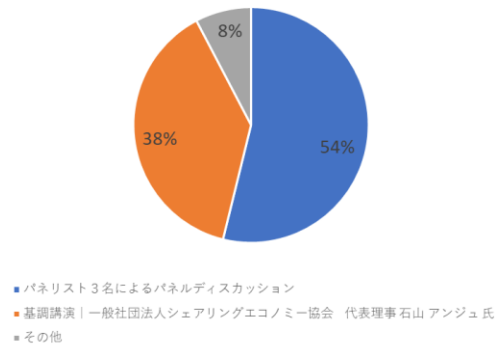
▼シェアリングエコノミーの導入・促進を検討できそうと思われる支援・情報

、シェアリングエコノミーの導入・促進を検討できそうと思われる支援・情報



▼印象に残っているパート

印象に残っているパート

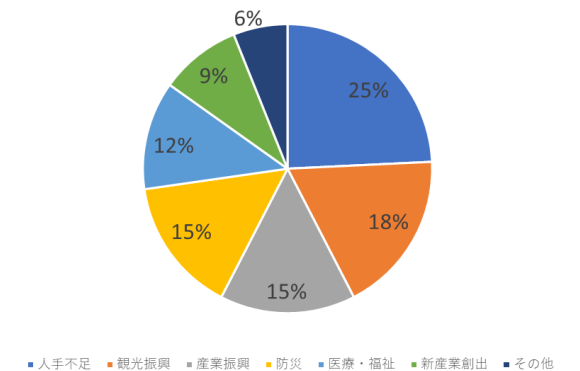


左記を理由

- シェアリングエコノミーとはという基礎的な話を聞くことができたから。
- シェアリングシティの可能性がわかることがわかった
- 楠木さん、中川さんのこれまでの熱をもった取組を聞くことができた
- 地域の取組の生の声が聴けた

▼地域活性化において課題と感じている点

地域活性化において課題と感じている点

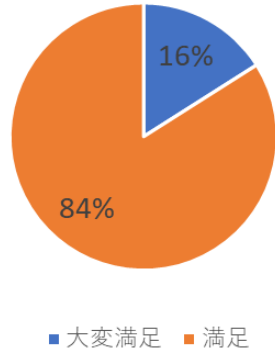


アンケート結果（一部抜粋）

■アクセラレーション・フォーラム

▼イベント満足度

イベント満足度



左記を選んだ理由

シェアリングエコノミーの実践者である方々の生の意見を聞くことができ参考になった。

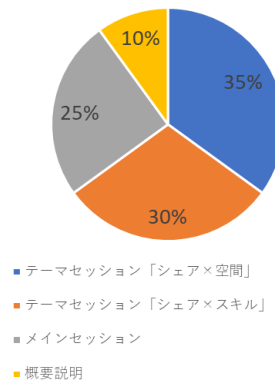
多くの実績をお持ちの方々が登壇していて、お話の内容は大変面白かったのですが、スタートアップなど新たな事例もあればさらに良かったと思います。

これまでシェアリングエコノミーという取組を知らなかったもので、今回学ぶことができて良かった。

事例等を踏まえた説明であったためわかりやすかった。

▼印象に残っているパート

印象に残っているパート



左記を選んだ理由

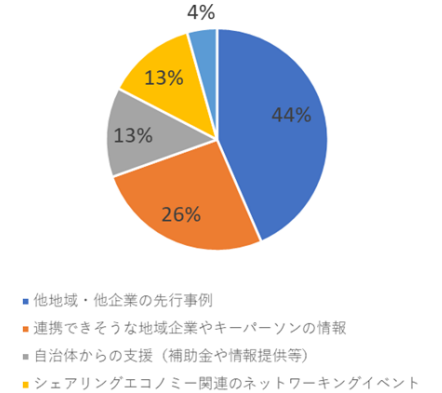
オープンファクトリー「CRASSO」の事例が実践者の悩みとともに開示され、一見シェアリングエコノミーではないのではと思うような観点も、広く地域の価値観のシェアとして定義されており、知見が広がった。

モノや空間をシェアするというのは何となくわかっていたが、スキルのシェアという概念を今回初めて知って目からウロコだった。今後の地方部においてとても大切な考え方だと思った。

何事も始まりは好きなことから始まることは理解できるが、現実には誰でもできるものではない気もするところもあり、難しさも感じた。

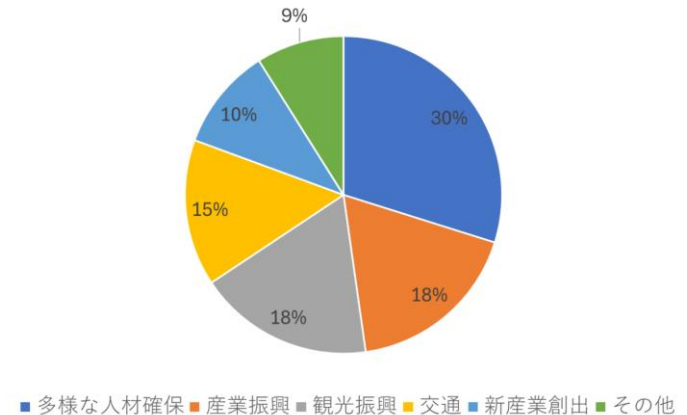
▼シェアリングエコノミーの導入・促進を検討できそうと思われる支援・情報

シェアリングエコノミーの導入・促進を検討できそうと思われる支援・情報



▼地域活性化において課題と感じている点

地域活性化において課題と感じている点



まとめ

■シェアリングエコノミー推進におけるポイント

地域課題を解決し、持続可能なシェアリングエコノミーによる地域活性化を実現するためには、自治体と民間事業者による官民連携が不可欠である。そのためには、単なる一時的な協力関係ではなく、お互いへの理解や中長期でのパートナーシップとしての構築が求められる。具体的には、民間事業者が地域課題解決や地域活性化に資する取り組みを定期的に自治体への情報共有を行うとともに応援する環境や体制が必要ではないかと考える。その取組をより強化させるために手段の一つとしてシェアリングサービスの導入や導入に資する制度設計を行う必要があり、継続的な対話と議論の場の確保が重要となる。

また地域におけるシェアリングエコノミー推進においては地域住民を巻き込んだ取り組みを推進することで、単なる経済的な効果だけでなく、コミュニティの強化や地域の文化継承といった社会的価値も生み出すことができる。こうした多面的な視点を持ちながら、官民が連携し、持続可能なシェアリングエコノミーの実現に向けた仕組みづくりを進めていくことが求められる。

➤ シェアリングエコノミー推進に求められる自治体の役割

地域内におけるシェアリングエコノミーに適したルール設計/整備
地域住民への呼びかけ、調整や合意形成
スモールスタートに向けた実施のための実証実験の場の提供
民間事業者の推進に必要なヒト・モノ・カネ・情報の支援体制を整備

➤ シェアリングエコノミー推進に求められる民間事業者の役割

地域住民への呼びかけ及び主役としたまちづくりの推進
信頼性/安全性の担保
自治体と連携した協力及び連携体制の構築
地域の特性に合わせた事業モデルの構築/運用